

すと考えますが、平成29年度におけるインバウンド戦略について伺います。

A 来年度は、新たにインバウンド事業を担当する職員を県観光物産国際協会に配置し、海外旅行者と長期的な人脈を構築するとともに、民間事業者と一体となって誘客に取り組みます。また、誘客対象市場については、新たにマレーシアとオーストラリアを加え、市場を拡大して、外国人観光客の更なる誘客に努めていきます。

◎7つの交通軸の西毛軸の考え方について

清風 伊藤 清

Q 西毛広域幹線道路について、全線で事業着手されましたが、知事の西毛軸への思いについて伺います。

A 西毛地域には、世界文化遺産をはじめ観光地や地域を支える産業が数多く存在しており、地域の更なる発展に向け、西毛軸の整備を積極的に進める必要があります。特に、西毛広域幹線道路については全工区で事業着手したことから、今後、事業を本格化させる考えです。引き続き、7つの交通軸の整備・強化を着実に推進し、交流人口の拡大などにつなげ「魅力あふれる群馬」の実現に取り組んでいきます。

◎開発許可手続の簡素化について

群誠会 本間 恵治

Q 平成28年第1回定例会で、開発許可手続の簡素化について質問しましたが、その後の対応や取組について伺います。

A 今年度当初から、開発許可制度の趣旨を損なうことなく県民サービスの向上を図るため、添付書類の簡素化に取り組んできました。具体的には、宅地造成の審査事項を約5割、市街化調整区域内許可の図書等を約3割簡素化し、手続きの迅速化を図るとともに、県ホームページに「申請書記載例」などを掲載し申請者へのサポートも行っていきます。今後も制度の適正な運用と手続きの簡素化、迅速化に努めていきます。

◎群馬県小規模企業振興条例の着実な実施について

自由民主党 松本 耕司

Q 商工会や商工会議所は、小規模事業者の持続的発展、支援組織として重要な役割を果たしていますが、県の支援の取組について伺います。

A 商工会・商工会議所では、国による経営発達支援計画の認定を受けて支援活動の強化に取り組むほか、巡回相談の強化や会員数の増加に注力しています。県では、こうした活動を積極的に応援するため、新年度、必要な活動費補助を予算措置するほか、商工会の事務局長設置基準の緩和などの見直しを行う予定です。今後も支援活動がより活発になるよう支援していきます。

積極的な委員会活動を
行っています。

県議会に設置されている委員会は、閉会中でも担当する所管事項について、審査の参考とするために、現場に向かい調査活動を行っています。
今回は、常任委員会の主な調査・審査状況を紹介します。

総務企画常任委員会

◎総務企画常任委員会委員

委員長：大手治之、副委員長：荒木恵司
委員：中沢文一、岩井均、狩野浩志、岩上憲司、萩原渉、水野俊雄、後藤克己、金井秀樹

◎県内調査

★平成29年1月25日(水)



コンベンション施設建設予定地(高崎市)のコンベンション施設建設予定地(高崎市)の説明を受ける

①コンベンション施設建設予定地(高崎市)

高崎市岩押町地内の計画区域面積11万平方メートルに、平成31年度中の完成を目標に計画されている同施設の、現時点での整備状況について調査しました。

厚生文化常任委員会

◎厚生文化常任委員会委員

委員長：原和隆、副委員長：川野辺達也
委員：橋爪洋介、須藤和臣、中島篤、井下泰伸、酒井宏明、小川晶、本間恵治、穂積昌信

◎閉会中の委員会の開催

★平成29年1月26日(木)



厚生文化常任委員会の審査状況

①自閉スペクトラム症への理解促進について
自閉スペクトラム症について、参考人の意見を聴きました。今後の委員会運営や県政審査に活かします。

◎県内調査

★平成29年1月25日(水)

②伊香保スケートリンク及び国体検討懇話会について
伊香保スケートリンクの指定管理者の応募状況等について審査を行いました。

環境農林常任委員会

◎環境農林常任委員会委員

委員長：金井康夫、副委員長：高橋正
委員：関根園男、黒沢孝行、須藤昭男、新井雅博、星名建市、伊藤祐司、金子渡、井田泰彦

◎県内調査

★平成29年1月25日(水)



J A北群渋川野菜センター

①しんとつワイナリー(北群馬郡榛東村)
特産のぶどうを核とした、観光と産業の振興や地域活性化の取組について調査しました。

②しんとつふると夢工房(北群馬郡榛東村)
地元産の豚肉を使用し添加物を極力抑えたハムなどの製造や、手作り体験による交流活動の取組について調査しました。

③JA北群渋川野菜センター(北群馬郡吉岡町)
県内有数の生産量を誇るこんにやく芋をはじめ様々な農畜産物が生産される同地域での、高齢化や担い手減少への取組について調査しました。

産経土木常任委員会

◎産経土木常任委員会委員

委員長：安孫子哲、副委員長：大和勲
委員：南波和憲、松本耕司、久保田順一郎、福重隆浩、あべともよ、岸善一郎、伊藤清、本郷高明

◎県内調査

★平成29年1月26日(木)



高崎産業技術専門学校

①国道254号甘楽吉井バイパス及び吉井北通り線(高崎市)
富岡製糸場と絹産業遺産群の世界遺産登録でアクセス道路として重要度が高まっている同路線の進捗状況について調査しました。

文教警察常任委員会

◎文教警察常任委員会委員

委員長：清水真人、副委員長：山崎俊之
委員：腰塚誠、織田沢俊幸、角倉邦良、井田泉、臂泰雄、薬丸潔、加賀谷富士子

◎県内調査

★平成29年1月26日(木)



鑑識科学センターで説明を受ける

①群馬県警察学校(前橋市)
治安対策を担う警察官の基礎・基本を教育する同校の教育・訓練の状況等について調査しました。

②群馬県警察鑑識科学センター(前橋市)
科学捜査の中核的業務を担う同センターにおける業務の状況等について調査しました。